

誰一人取り残さないための学力向上アクションプラン

令和 7 年 5 月 1 日現在 江戸川区立鹿骨中学校

全国学力・学習状況調査 A・B層の割合		
年度	国語	数学
令和 8 年度の目標	60.0%	55.0%
令和 7 年度の目標	55.0%	50.0%
令和 6 年度の結果	50.0%	46.0%
令和 5 年度の結果	71.0%	51.0%

令和 6 年度江戸川区学力調査結果 A・B層の割合			
学年	国語	数学	英語
第 2 学年	61.7%	38.9%	47.7%
第 1 学年	65.5%	54.7%	63.2%

	目標達成に向けた取組		
	教員の指導力向上	基礎学力の保障	学習習慣の確立
 学校全体の取組	・鹿骨授業スタンダード（SJS） ・対話的学習活動の充実 ・「振り返り」による深い学び ・校内研修会の実施 ・ICTを活用した「わかる授業」を実践 ・教科部会による指導方法の共有	・「あじみこし」による授業規律の徹底 ・自らの課題を自ら解決する学ぶ力の育成 ・小テストによる形成的評価の実施 ・単元テストの活用 ・放課後補習教室の実施 ・ミライシードの活用	・見通し（計画）をもって学習する力の育成 ・学び方を身に付け粘り強く学習する力の育成 ・定期考査前の学習計画表の指導 ・一人一台端末を活用したドリル学習
特に支援が必要な児童・生徒への手だて	・習熟度に配慮した補充的な学習活動の導入 ・数学・英語の習熟度別少人数授業の実施 ・ペア・グループ活動	・放課後補習教室の効果的活用 ・学習相談（二者・三者面談） ・定期考査前補習教室	・家庭学習ノートの活用 ・ミライシードの活用と履歴による指導 ・家庭での声掛けや支援
成果指標	・授業の内容がよくわかる肯定的回答が各教科85%以上 ・学習した内容を見直し次の学習につなげている肯定的回答が各教科75%以上	・CD層（国語40%以下・数学49%以下）	・自分で計画を立てて学習している肯定的回答が70%以上 ・平日 1 日あたり 1 時間以上の家庭学習80%